

令和3年度 入学式 式辞

新入生のみなさん、おはようございます。良い声ですね。これだけ、いいご挨拶ができるのならば、みなさんは今日から立派な敷津小学校の1年生ですね。

皆さんの入学をお祝いするかのように、入口のチューリップのお花が満開となってています。

校長先生をはじめ、このあと発表する担任の先生、学校のすべての先生方が皆さんのお入学を心待ちにしていました。そしてなにより2年生から6年生のお兄さんや、お姉さんたちも、1年生が入学することを、ずっと待っていました。

新入生のみなさん、ご入学まことにおめでとうございます。

さて、新入生のみなさん、校長先生から質問を1つします。「小学校は、何をするところでしょうか？」

給食を食べたり、運動会や遠足など楽しい行事もありますが、一番は「勉強」するところです。

そこで勉強と聞くと、「大変だなあ」と思う人がいるかもしれません、実はそれほど大変ではありません。なぜなら、本当は勉強は、とっても楽しくておもしろいものだからなのです。

それでも、大変そうに思う人がいるかもしれません。そこで、今日は皆さんの入学のお祝いに、校長先生が特別に、勉強が楽しくなるコツをお教えますね。よく聞いておぼえてください。

それは、「お友だちといっしょに勉強する」ということです。お勉強していると、必ずわからならないときがでてきます。そんなときに、どうしたらいいと思いますか？

そう、わからないときは、「わからない」と言うのです。校長先生は今までたくさん

の子どもをみてきました。お勉強が大好きという子どもは、みんなこの「わからない」をたくさん言ってました。

でも、「わからない」というだけではだめなんですね。そのあとに、ある四文字の言葉が言えるかどうかが大切です。何と言えばいいと思いますか？

そう、「わからない」のあとには、お友だちに「教えて」というんです。

まわりのお友だちに「ここ、わからへんねん。教えて。」を言うことが、お勉強を好きになるためのいちばんいい方法です。

それでは、校長先生は今から、おうちの人にお挨拶をしますので、少しの間静かに待っていてください。

新入生の保護者の皆様方、お子様のご入学、誠におめでとうございます。皆さんの大切なお子様を6年間お預かりしまして、しっかりと勉強の基本、人としての基本などを教職員一同、責任を持って丁寧に教育してまいりますので、高いところからではございますが、どうぞよろしくお願ひ申しあげます。

なお、保護者の皆様方と学校の連携は、子どもの育成には欠かせないと考えております。おわかりになりにくことやご意見などございましたら、お気軽に学校にお問い合わせくださいますよう重ねてお願ひ申しあげます。

また、昨年度より新学習指導要領がスタートしております。今まででは教師が教えることが授業の中心でしたが、これからは子どもが学ぶことが授業の中心に移ってきております。そのため授業のスタイルなども大きく変わっておりますので、ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願ひ申しあげます。

最後に、この大阪ではコロナウイルス蔓延防止法が出ており、私たちも感染予防のために、消毒の徹底、ソーシャルディスタンスの確保など、万全の体制で学校教育を進めておりますので、この点も何卒ご理解とご協力のほどをよろしくお願いします。

子どもたちが1日も早く、学校に慣れ、そしてしっかり学び合えるよう、全力取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願い申しあげ、入学の式辞と結びます。

では、1年生の皆さん、とても静かにお話が聞けましたね。立派でした。

なお、新型コロナウイルスがはやっていますので、学校やおうちでも、しっかりうがいや手洗いをしてください。お願いします。

そして明日から「わからへん、教えて。」が言えるように、がんばっていきましょう。これで入学式のお話といたします。